

# やぎのふくし

八木学区社会福祉協議会  
発行



## 「みんなでつくる たまえあいのまち」

八木学区社会福祉協議会 会長 関城 良典



八木学区社会福祉協議会会長を仰せつかりました関城良典です。これからの2年間、「みんなで作る たまえあいのまち」をスローガンとして役員の方々と共に努めてまいりますので、よろしく願いたします。

さて、コロナウイルスの分類がら類になり、様々な社会活動が以前の状態に戻りつつあります。7月には盆踊り大会、8月にはクラウンドゴルフ大会が開催され、ふれあい祭り、ふれあい駅伝等が今後予定されています。地域のふれあいを深めるこういった行事に対し、地域を盛り上げるため、社会福祉協議会も協力してまいります。

5月20日に行われた社会福祉協議会評議委員会（総会）において、今年度の事業計画案が承認されましたので、ここにその内容をご紹介します。

### 1. 近隣ミニネットワーク事業

・連合町内会と城山北・城南地域包括支援セン

ターで進められている八木支え合いネットと各町内会で行われている百歳体操を連携させ、地域の高齢者や困っている方の見守り体制を強化します。

・学区社会福祉協議会活動拠点活性化支援事業に基づき活動拠点を設置します。具体的には社会福祉協議会事務所に専門の相談員を配置し、皆様の様々な相談事に対応します。

### 2. ふれあい・いきいきサロン推進事業

・町内会、自治会で開かれているサロン活動を支援します。

・町内会、自治会が新たなサロンを始めるなどサロン活動の活性化のための情報提供やサポートを行います。

### 3. 地区ボランティアバンク設置推進事業

・ボランティア交流会を開催し、ボランティア登録者の活性化を図ります。

・社会福祉協議会事務所に相談員を配置して、

で観ている人、夜店前に並んでいる人、飲食をしている人、笑顔、笑い声と、音楽、太鼓の響きの中で、あっといふ間に時間が過ぎていきました。今年も、浴衣を着た子供さんや女性も多く、また、踊り手が多かったために輪が広がり、華やいで見えたことも印象的でした。

大会を開催するにあたり、八木学区社会福祉協議会をはじめ各種団体の皆様には、盆踊り練習や事前準備、後片付けまで、お手伝いしていただきました。こころより御礼を申し上げます。

盆踊りは地域の老若男女が集い触れ合える場所です。本年度の反省を踏まえ、改善し、次年度以降につなげて参りたいと思っております。



- 4. ボランティアの受付業務を強化します。
- 4. 地域コミュニティ活動のサポート
  - ・盆踊り大会の主権が社会福祉協議会から連合町内会に移行するにあたり、スムーズな移行が行えるよう運営のサポートを行います。
  - ・クラウンドゴルフ大会、ふれあい祭り、ふれあい駅伝などの八木学区内諸団体が実施する行事の運営をサポートします。
  - ・地域団体連携支援基金を活用し地域活性化のサポートを行います。（残額174,000円）
- 5. その他福祉事業等
  - ・中途障がい者の集い「月曜クラブ」の運営を行います。
  - ・子育てサロンを運営し、子育て中のお母さん方を支援します。
  - ・車いすの貸し出し事業を行います。
  - ・広報誌「やぎのふくし」を発行します。（年2回）
  - ・健康講座を開催します。
  - ・赤い羽根共同募金に参画します。

このような活動を通して、皆様の福祉向上に努力してまいります。皆様におかれましては、各行事、活動に積極的にご参加いただき、住みよい「たまえあいのまち」づくりにご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 子供クラウンドゴルフ大会

八木学区体育協会 会長 増田 博三

八木学区子供クラウンドゴルフ大会を3年ぶりに、8月20日（日曜日）に、八木小学校クラウンドで行いました。

当日は30度をはるかに超える真夏日でした。参加した子供達は、体協クラウンドゴルフ部の方々に教えてもらいながら、汗を流し、ホールを回っ



ていました。総勢40名の参加で、久しぶりの交流となりました。夏休みの良い思い出となったことでしょうか。来年も行います。友達を誘って、参加してください。

各団体の会長の皆様、暑い中参加をしていた

だき、ありがとうございました。最後になりますが、今大会の準備をしてくださった皆様、参加して下さったすべての皆様に、御礼を申し上げます。



## 八木学区オープンスペース子育てサロン

社会福祉協議会事務局 田中 早苗

去る9月25日（月）

オープンスペース子育てサロンでヨガのインストラクターの方をお招きして「親子ヨガ教室」がありました。

この日、子育てサロンに訪れたのは3組7人。その内、親子ヨガに参加して下さった方は1組でしたが6人のおばあちやまと（笑）一緒に賑やかに行われました。



足先から頭までゆっくりに身体を動かし血行が良くなったのか終わりの頃には暑いくらいでした。先生のお話から子育て中のママは「モヤモヤ」、「イライラ」があつたりするので、そつやつとヨガでゆっくりに身体をほぐすのは心と体に良いそうです。

最後にママと赤ちゃんを囲みコーヒードリンクケーキを食べながら楽しくおしゃべりをして終わりました。

次回は11月27日（月）で少し早いですがクリスマス会の予定です。保育士さんにいらして頂き乳児向けの遊びを教えてください。予約はおりませんのでどうぞ皆さん遊びにいらして下さい。

## 《避難訓練のお知らせ》

11月19日（日）八木学区の避難訓練が実施されます。皆さんはそれぞれの地区を午前8時ごろに徒歩で出発し、城山北中学校に午前8時50分までに集合ください。今年は消防団の実演や、自衛隊の車両の展示があり、最後に参加者には参加賞が配られますので、皆さん奮ってご参加ください。

### 下二ツ矢町内会第一回避難訓練

下二ツ矢町内会 副会長 森澤 賢吾



参加者は34名、まずは会館に集合し安佐南消防署警防課の橋本様より、消防に関する講演を拝聴しました。お話の中では、災害は身近なものと認識して、正しく避難することの大切さをお伝えし、避難訓練を行いました。

今回の訓練を通して、他人に周りの方を巻き込んで地域への意識の向上は計れたと感じます。さらには計れたと感じます。さらに、避難訓練を通して、他人の現場を確認し、避難ルートに沿って避難場所の城山北中学校まで移動しました。そして、安佐南区役所の地域起し推進課奥村様より、行政としての情報提供や支援体制を伺いました。



コロナ禍により中止してしました恒例のソーマン流しの開催にあたり町内会、山吹会、山手つ子会の会員の多大なご協力を得まして盛大に開催いたしました。多数参加してくれました子供たちが、「流しソーマン、おいしかった」、「ソーマンくまやせ、ソーマン、おいしかった」、「初めての体験しかった」、「夏休みの思い出になった」、また来たい」等の声があり、喜んでくれました。ソーマン流しの開催目的が達成できたのではなかと想われます。

### ソーマン流し

山手町内会 浅尾 啓子

コロナ禍により中止してしました恒例のソーマン流しを7月30日、4年ぶりに開催いたしました。開催にあたり町内会、山吹会、山手つ子会の会員の多大なご協力を得まして盛大に開催いたしました。多数参加してくれました子供たちが、「流しソーマン、おいしかった」、「ソーマンくまやせ、ソーマン、おいしかった」、「初めての体験しかった」、「夏休みの思い出になった」、また来たい」等の声があり、喜んでくれました。ソーマン流しの開催目的が達成できたのではなかと想われます。

等行いました。開催にあたりましては、コロナ対策、熱中症対策を行なから、多くのかたにご参加いただきありがとうございました。お手伝いが初めての方も多数いらっしゃいました。お声ありがとうございました。



別所一區区民自治会 岩本 洋治

コロナ禍も一段落したことで3年ぶりに8月4日別所泉宮自治会の方々と一緒にソーマン流しをしました。暑い日でしたがみんな「楽しい」、「楽しい」など楽しんで過ごしました。

別所一區区民自治会の方々と一緒にソーマン流しをしました。暑い日でしたがみんな「楽しい」、「楽しい」など楽しんで過ごしました。

このクマの特徴は、どとも明るく、笑顔でスピーチあり、ホールインあり、大歓声が上がったり、あちこちで笑い声が聞こえてきます。健康第一に若い人にも負けず、老人パワースタイルで楽しんでいただきます。健康第一に若い人にも負けず、老人パワースタイルで楽しんでいただきます。

### 手芸・手仕事同好会

城山自治会 山下 京子



八木城山団地の「手芸・手仕事同好会」です。活動日は毎月第1火曜日の午前中。百歳体操を行う城山集会所に掛けるカレンジャーを新聞のカラペーパーや和紙で作っています。現在のところ3名で互いに知恵を出し合いながら季節にあった題材を楽しみます。つ、作品作りを続けています。

じゃがいもの会が発足して約7年になります。9年前の土砂災害で会館が流され暗い気持ちになっていました。じゃがいものように土の中から成長して力強く伸びていく、そのような会にしていきたいと思われたのが名前の由来です。現在9名の会員が毎週末曜日の10時から12時まで、内容はまですず、本体操、365歩のメニュー、お口の体操。その後、はハンドベルを主として練習していますが、その日の気分やクマの気分や、おじやみなど体を使ったり頭を使ったりと笑い声の絶えない時間が過ぎて

### いきいき百歳体操スタート

城山泉宮自治会

今年5月下旬、コロナが二類から五類になった時点で、城山北・城南地域包括支援センターの支援により、いきいき百歳体操教室がスタートしました。参加者は今のところ10名足らずです。DVDプレイヤーとテレビは自治会で準備しました。

教室のマツを覗き驚きました。八木では13番目、左東地区では30番目でした。遅ればせながら、2回目と体力測定も終わりました。DVDもスマートフォンから45分バージョンに進んでいます。参加者に「成果は？」と聞くところには「？」です。と今のところは「？」です。「継続は力なり」で、1年、2年と続けていければと思います。何よりも、体操の前後が自然に情報交換の場となっているのがいと思います。

### 編集後記

コロナの影響で規制されていた活動もコロナから類になったことで、皆様の活動の場が幅広くなってきた事でしょう。これから各地域のお祭りや防災訓練など沢山の行事が予定されています。健康には充分に気を付けて頑張ってください。

八木学区社会福祉協議会広報部  
社会福祉協議会事務局  
■ 敷 敷 (873-2218)  
■ 田中 (873-4236)